

活動報告

団体名	フレンドシップ
活動名	応急仮設住民が 笑顔で生活出来る為の コミュニティづくり事業
活動期間	2017年4月～2018年3月
活動の成果	<p>私たち「フレンドシップ」は、『め組 JAPAN』の活動を引き継ぎ、コミュニティサポート及びメンタルケア活動を行ってきました。</p> <p>仮設団地集会所で開催するお茶会『くまモン café』は、アクセサリーや小物づくりのレクリエーションを取り入れ、毎回をイベントの様に楽しんで頂き、自然に話しながら共に笑顔になる活動です。</p> <p>震災から1年半を越えた時期での、新規の仮設入居者や今のタイミングだから参加出来たと言われる方との出会いもあり、細く長い活動が実っています。</p> <p>また子ども対象のお菓子作りやお泊り会を応急仮設に住むお母さんと開催でき、大変好評で子ども達から『またやりたい!』とリクエストも貰っています。</p> <p>活動を始めた当初から定期的に仮設団地に出向いてきた事で『近くにいる遠い親戚みたい』、他のボランティアとは少し違い『気負いをしなくて参加できるのが嬉しい』と言って頂けた事も、長く活動を続ける励みになっています。</p> <p>地域住民・他団体との連携もスムーズになり、今期も益城町の小・中規模仮設10 仮設団地で定期開催できました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>ボラサポ九州 4 期の助成を頂き『お茶会・くまモン cafe』等の活動を実施できたおかげで、仮設に住む住民の方々からたくさんの感謝の声を頂きました。</p> <p>自宅再建が整い仮設団地から巣立つ喜び・悲しさと、思う様に進まない苛立ちも生まれてしまう中、共に支え合い少しでも笑顔で過ごせる時間を創る事ができました。</p> <p>前団体『め組 JAPAN』の時から支援して下さいました皆様。今期新たに、ご支援して頂いた皆様。本当にありがとうございました。</p> <p>もうすぐ3年目を迎えますが、もうしばらくは復興停滞期が続くと感じています。</p> <p>これまで頂いたご縁や皆様の想いを大切にしながら、応急仮設自治会・住民の方々の声に寄り添う活動を、来季も継続していきます。</p> <p>これからも温かい支援を、どうぞよろしくお願い致します。</p>

(活動のようす)

